

## 糖尿病のお話～新型コロナの話題も含め～

最近、新型コロナ感染が話題ですが、糖尿病がある方では、コロナウイルス感染が重症化しやすいことがわかっています。厚生労働省によると、肺炎は、65歳以上の死因の2～4位をしめる重要な疾患になっており、糖尿病の方では肺炎で亡くなるリスクが高いことがわかっています。その他、糖尿病にかかると、さまざまな慢性合併症を併発します。特に心筋梗塞や脳卒中は死亡や寝たきりになるリスクと関係し、認知症リスクも大幅に上昇することがわかっています。2型糖尿病は典型的な生活習慣病ですが、体質も関係します。血縁の方で、糖尿病の方がいらっしゃる場合は、是非、糖尿病の検査を受けていただきたいと思います。

糖尿病の治療は近年、長足の進歩があり、適切な治療により合併症や死亡リスク、認知症リスクを大幅に減らせる可能性があります。まず診断を受け、適切な治療を受けることをお勧めします。本講座では、日本を代表する糖尿病の権威である小田原雅人教授が、様々な疾患と糖尿病との関係について、また検査や治療についてもわかりやすく解説します。

日時：2020年8月13日(木) 場所：山王病院 本館3階 山王ホール  
時間：14:00～15:00 (開場13:30) 定員30名 完全予約制 参加無料



### 小田原 雅人 (おだわら・まさと) 医師

山王病院 内科部長 (糖尿病・代謝)

国際医療福祉大学 臨床医学研究センター教授

専門：糖尿病内分代謝内科 (糖尿病・脂質異常症)

前東京医科大学糖尿病・代謝・内分泌・リウマチ・膠原病内科学分野主任教授

東京大学卒、医学博士

元東京医科大学副院長、元虎の門病院内分泌代謝科部長、元オックスフォード大学医学部Clinical Lecturer

日本内科学会認定内科医、日本内分代謝学会認定内分代謝科専門医、日本肥満学会認定指導医・肥満症専門医、日本糖尿病学会認定糖尿病専門医・指導医

これまで、生命に係わる慢性合併症、特に腎症や動脈硬化性の心筋梗塞、脳卒中の発症予防を目的に専門の治療を行ってきました。これらの合併症の発症予防には、生活習慣の改善と、血糖、脂質、血圧等の危険因子の総合的な管理が必要です。近年の糖尿病治療の進歩は著しく、優れたエビデンスを持つ治療薬が続々と発売されています。患者様には健康寿命の延伸の為に、適切な治療を継続して受けていただくことをお勧めしています。

～参加方法～ **感染拡大防止のため、当日会場での聴講と後日Web視聴の2つの方法で行います。**

- **会場聴講**：定員30名 完全予約制 (定員になり次第締め切ります。当日定員に満たない場合はご入場いただけますが、感染拡大防止のため、定員を超えた場合は会場にはお入りいただけません。) 以下の事項を記載の上、FAX またはHPのお申込フォームのいずれかでお申込みください。  
FAX：03-3404-3652 (さんのう健康講座事務局宛)
- **Web聴講**：HPのお申込フォームからお申込みください。お申込みいただいた方に、会場撮影した映像を後日メールにて配信いたします。 [申込フォームにアクセス⇒](#)



※太枠内は必須項目です。

お名前 (フリガナ)		参加人数	名 ※最大2名まで
お電話	ご住所	〒	